



260号

2022年

4月12日

発行所 岡山大学職員組合

〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1

電話 086-252-1111 (代)

7168 (内線)

直通 TEL&FAX 086-252-4148

ホームページ <http://hb4.seikyoku.ne.jp/home/ODUnion/>メールアドレス ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp

目次:	1~2: 委員長あいさつ	2: 2022 年ボーナスに関する要求書への回答	3: 組合の成果
	4~6: 各単組からの呼びかけ	7~9: 大学ファンドに関して	
	10: 生け花講習会報告	11: 旅日記	12: 野菜三昧〜セロリ編〜

岡山大学職員の生活と権利を守るために いっしょに組合やりませんか！

あなたも 岡山大学職員組合に



ようこそ岡山大学へ

執行委員長 荻野 勝



新しく岡山大学に着任された皆さん、岡山大学にようこそ!!ご着任おめでとうございます。皆さんは、それぞれの夢や希望をもって4月1日を迎えられたことと思います。事務職員の方の中には、将来は課長、部長のポストを目指している方もおられるかもしれません。教員の方の中には、ノーベル賞を目指している人も、テレビのコメンテーターをしてみたいと思っている人もおられるかもしれません。このような最初の思いを、ぜひ最後まで持ち続けて頂きたいと思います。

私は岡山大学に30年ほど務めさせていただいておりますが、当時の岡山大学と今の岡山大学では驚くほど変わりました。一つの例をあげればシラバスです。私のおぼろげな記憶によれば、岡山大学のシラバスは、Windows95が世に出た2年後の1997年頃に始まりました。その頃は、一応ひな形のようなものが紙で配布され、教員が各自パソコンで罫線を引いて作成し、作成されたシラバスを教務委員が集めて回ったように思います。パソコンが苦手な教員は、手書きでの提出も可でした。当時、今でいう教養教育科目の英語の教務委員をしていた私は、11月下旬の学園祭の頃、英語授業を担当して下さっていた他学部の先生のシラバスを頂きに、大学構内を歩き回っていたのを漠然と覚えています。出来上がった『シラバス集』は、1,000ページ以上の分厚い紙媒体のもので、各学部の教務関係の窓口に置かれていました。

その2年後に、シラバスをフロッピーディスクで提出できるようになり、そしてその数年後に直

接インターネットを通して入力できるようになったと思います。しかし当時は、今のように授業形態に関する入力でラジオボタンを選択したり、コア・コンピタンスについて入力したり、自分が入力した内容をクリック一つで確認できるようなシラバス入力システムになるとは夢にも思いませんでした。

大学の授業も大きく変わりました。18年ほど前に、英語教育のセミナーに参加したとき、講師の方が「自分が英語を教わった方法で授業をしてはいけない」旨のことを言われていましたが、その時はピンときませんでした。しかし、今となってはまさにその通りだと思います。英語教育の内容も方法も絶えず研究・開発され、授業の対象である学生さんの気質も変化してきています。そしてさらには英語を教える媒体までもが大きな変化を迎えています。

このことは事務職員の方々も同じだと思います。Digital Transformationにより、多くの作業がコンピューターによって行われ、それまで当たり前のようにしていた仕事がなくなってしまい、全く新しい仕事を行わなければならない人もおられるのではないのでしょうか。あるいは、せっかく覚えたパソコン技術が新しいソフトの導入等により役に立たなくなり、もう一度ゼロから学び直すということもあるかもしれません。

このような「進歩」あるいは「革新」は一見良いことのように思われます。しかし、この進歩についていけない人が出ないとも限りません。また今は進歩についていけても、そのうちに進歩に置き去りにされる人も出るかもしれません。進歩は歩みを止めることはありません。おそらく10年後、20年後の岡山大学は、今では想像もつかない

くらい、さらに進歩していることでしょう。私たちは、いつも進歩との追いかけっこをしなければならず、少しでも気を緩めると、気がついたらシーラカンスのように、過去の遺物として取り残されたように感じるようになるかもしれません。

私の好きな歌に Diana Ross の “If We Hold On Together” があります。その中に、

“Souls in the wind must learn how to bend.” という歌詞があります。「風



(嵐)の中に立つ人(魂)は、しなやかに風を受け流す(やり過ごす)方法を学ばなければならない。」という意味だと思います。人生には、このような「しなやかさ」が大切だと思います。風が吹いてきて、それに抵抗しようと体を固くしていたら、硬い木のようにボキッと折れてしまうかもしれません。逆風を上手に「しなやかに」受け流しながら、自分なりの生き方を貫くことが大切なのではないか、と私は思っています。

しかし、「しなやかに」生きるということとはそれ程たやすいことではありません。自分ではしなやかに、上手に逆風を受け流していたつもりが、逆に独りよがりな方法になってしまっ、さらに自分を追い込んでしまうということもあるかもしれません。

そのような時に、組合の存在意義があると思います。自分が問題を抱えたとき、組合員同士で相談すると、より良い方向へと舵を切るきっかけになるかもしれません。問題が起こってから組合に相談に来る方もおられますが、なるべく早めに組合に加入していた方が、組合もより迅速に対応できるのではないかと思います。また、組合役員になって、執行委員会等に参加していると、大学が進んでいく方向性が何となく分かるので、今後自分にどんなことが起こり得るかを知る良い機会にもなります。さらに団体交渉に参加すれば、普段はお会いすることも叶わない総務担当理事と直接意見を交換することができます。

この記事を読んでくださっている方が、岡山大学での仕事が初めての方も、何年も岡山大学で仕事をされている方も、組合加入について検討していただけますと、ありがたく存じます。最後に、今年度着任された方々が岡山大学での仕事に意義を感じて励まれていることを祈念して、挨拶の言葉とさせていただきます。ロシアのウクライナ侵攻により、世界情勢が一段と不透明さを増していくなか、心に生きる希望と明るさを持って、一日一日の仕事をこなしながら、前向きに進んでいきましょう。



3/25 2022年ボーナスに関する要求書への回答が届きました



2022年3月14日に提出した「2022年ボーナスに関する要求書」に対する回答が3月25日に届きました。2021年人事院勧告で勧告されたボーナス年0.15月(6月期0.075月、12月期0.075月)減は阻止できませんでした。しかし、国家公務員で実施される「2021年度分の減額分を遡及して2022年6月ボーナスから減額」の措置は、岡山大学では実施しないということが確認できました。以下、組合からの要求事項とそれに対する回答文です。

(要求事項)

1. 2022年度ボーナス支給月数を2021年度と同じとすることを要求する。
2. 仮に2022年度ボーナス支給月数を2021年度より減ずるとしても、人事院勧告により2021年分0.15月を2022年6月期ボーナスから減ずることは、不利益不遡及の原則に反するので、行わないことを要求する。

(要求事項についての回答)

本学は、「国立大学法人岡山大学における給与改定方針について(平成22年1月28日学長裁定)」を踏まえて、人事院勧告に原則準拠した給与改定を行うこととしている。給与引き上げの勧告が出た際にも、人事院勧告に準拠し、本学の給与も引き上げの改定を行ってきたこと及び現在の社会一般の情勢を鑑みて、今回のボーナス引き下げの勧告に準拠した給与改定を行う方針である。

ただし、新型コロナウイルス対応で新たな業務負担が生じていること、減額調整を実施した場合、減額される金額が非常に大きく、職員の生活にも多大な影響を与える恐れがあること等を鑑み、今回のみの特別措置として、令和3年12月期期末手当引き下げ相当額(0.15月分)にかかる令和4年6月期期末手当での減額調整は実施しない方針である。

組合活動を通じて、以下のような成果を上げています！

- * 60分授業・4学期制導入の問題点を指摘しつつ、50分授業への見直しを実現
- * 附属学園組合員と理事・教育学部長との懇談実現
- * グッドジョブセンターの特別契約職員について中間評価の開示をするよう規則改定
- * 非常勤講師授業開発改善手当の廃止に伴い、それに代わる手当を要求し、非常勤講師教育推進手当の支給を実現
- * 非常勤講師授業開発改善手当の支給期間を2019年度末から2020年度末に延長を要求し実現
- * 銀婚式休暇 新設
- * 非常勤職員の結婚休暇 実現
- * 診療系教員に対する裁量労働制、2019年4/1導入を見送らせる
- * ハラスメント防止委員会の設置 実現
- * 3年次編入「入試手当」の支給 実現
- * グッドジョブセンターへの正規職員配置を要求 実現
- * 有期雇用職員の5年超えを実現
- * 年俸制導入の問題点を明らかにしました
- * 育児参加休暇 延長
- * 子の看護養育休暇：学校行事への出席等を含め、対象を小学校3年生に拡大
- * 夜間看護手当：1ヶ月に8回を超えて夜間看護した場合は1回につき2,000円を追加支給
- * 臨時特例法による給与削減に対し、2012年度は全国トップレベルの減額幅圧縮、13年度は調整手当プラス2%を獲得



- ① 各学部の組合(単組)に加入することで、全学の「岡山大学職員組合(連合体)」に加入したことになります。
- ② 「組合費」は単組毎に異なります。連合体分は毎月各職級の80号俸の0.5%です。
- ③ 有期雇用職員の方も加入できます。
- ④ 組合の活動には、単組毎の活動と連合体の活動があります。連合体は、大学執行部との団体交渉、学習会、レクリエーション活動、コーラスサークル、「組合だより」の発行、全国の大学組合との連携等を行っています。

環境理工学部、薬学部、全学センター等の教職員、本部職員の方は、直接「連合体」に加入できます。
学内便、メールにて連合体事務局(岡本)まで、ご連絡ください。
ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp



組合費は単組ごとに異なり、連合体分に各単組分を加えた金額になります。連合体分は、職級別に定めており、毎月、各職級の80号俸×0.5%(100円未満切り捨て)になります。

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
教育職員	1,400円	1,700円	2,000円	2,200円	2,700円	
一般職員	1,100円	1,400円	1,600円	1,800円	1,900円	2,000円
医療職員	1,100円	1,400円	1,600円	1,700円	1,900円	2,000円
看護職員	1,300円	1,400円	1,600円	1,700円	1,900円	2,100円

年俸制の教員は、教授：教育5級、准教授：教育4級、講師：教育3級、助教：教育2級、助手：教育1級の組合費と同額となります。なお、非常勤職員等は別途規定があります。短時間勤務職員の方の組合費は、一律500円となっています。この機会にぜひ組合加入をご検討ください。



教員の方も、事務職員の方も、パートの方も組合に入ることができます。
加入申し込みは、各単組役員、もしくは右のQRコードからどうぞ。
メールは、ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp まで。



各学部単組もあなたの加入をお待ちしています！

法文経学部職員組合



法文経単組では、委員長・書記長・情宣・会計・レクリエーションを担当する執行委員が中心となって、職場環境の改善を目指して活動しています。2021年度は、アンケートを実施して組合員のみなさんの意見・要望を連合体に伝え、センター試験監督手当の復活など、学長交渉の項目に加えてもらいました。また、教員活動評価に対する部局長加点のやり方について法・文・経済の各学部長にお尋ねし、結果を組合員に報告しました。法文経恒例となっているビール大会は新型コロナウイルスによる感染症対策のためオンラインで実施しました。また、職場懇談会（新年会）もリモートで開催し、組合員の皆様の生の声を聞き、懇親を深めました。さらに、文化教養講座として岡山の怪談、旧ソ連映画における高層建築、アウグスチヌスと心の問題、藤原定家と後鳥羽院について興味深いお話をうかがいました。法人化以降、大学執行部からトップダウンで様々なことが決定され、私たちの労働環境は厳しさを増す一方です。そのような状況の中、大学執行部と直接交渉できる組合は大変重要な存在になっています。私たち一人ひとりの声は小さくても、たくさん集まれば大きなうねりになります。一人ではなかなか解決できない問題を、ぜひ力を合わせて一緒に解決していきましょう。多くの方が組合に加入してくださいますことを、心からお待ち申し上げます。

（連絡先）

委員長 萩原 直幸

hagiwara@okayama-u.ac.jp

書記長 横尾 昌紀

yokoo@e.okayama-u.ac.jp



教育学部職員組合

教育学部職員組合では、委員長以下、書記長、会計、広報、文化・レクリエーションを担当する執行委員5名（1年任期）体制で、組合員のみなならず部局内の教職員が少しでも働きやすい労働環境を作るべく活動しています。教員の他に、特任教員や有期事務職員の方も加入されています。組合の活動としては、教職員同士の情報共有と、親睦を深め連携を強化することを目的に、福利厚生事業として主に懇親会をはじめ各種イベントを企画・実行する他、音楽や演劇鑑賞等に補助金を

出しております。遠い昔には宿泊を伴う研修旅行を行ったこともありましたが、業務が多忙になってきていることから今日では難しく、また、2020年度から2021年度にかけてはコロナ禍による活動制限を踏まえて、対面での文化・レクリエーション活動は自粛しております。

私たちの職場環境は、私たちが協力し合い、意識して守っていかなければなりません。組合では、学部執行部との団体交渉を通じて組合員の声を伝え、職場環境の改善に取り組んでいます。全学職員組合の質問状や要望書、団体交渉の結果を組合メンバーへ伝え、様々な労働環境に関わる問題にも取り組んでいます。これらの取り組みは、機関紙『マスカット』などを通じて広報しているところです。

しかしながら、こうした活動を展開するには、まずは自分たちの言いたいことが簡単に言いあえるような土壌を整えていくことが欠かせません。ネット環境も活用しつつリアルな「つながり」の場を重視し、教職員同士が交流できる場を1つでも多く提供すべく、これからも努めていく所存です。皆さまが、一人でも多く組合へご参加くださり、労働環境の改善にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

（連絡先）

委員長 足立 稔

adachi@okayama-u.ac.jp

書記長 高岡 敦史

takaoka@okayama-u.ac.jp



理学部職員組合

理学部職員組合には27名の教職員が加入しています。また慣例として事業場別・部局別職員代表委員を担当、さらに連合体書記長も所属しており、理学部だけでなく岡山大学全体の就労環境の改善や維持に向けて活動しています。2021年度は2020年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため、組合員が一堂に会する活動は自粛しております。理学部職員組合執行委員会もメール会議やオンライン会議を併用した運営を行なっておりますが、組合員のご意見やご要望に応じて対面での活動も行なっております。これらの活動を通じて組合員の声を共有し、労働環境の改善に取り組んでいます。労働環境改善のための組合活動にお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

(連絡先 2022年度5月まで)
 委員長 三村 真紀子 内線 7862
 書記長 池田 直 内線 7810



農学部職員組合

農学部職員組合は、農学部と附属山陽圏フィールド科学センター(FSセンター)等関連組織の教員・技術職員・事務職員が任意に加入する団体です。執行委員会では、コロナ禍で変容している労働環境など、現状の課題を把握するために、アンケートを年1回企画し、組合員の皆さんに回答してもらっています。そして、頂いたご意見やご質問を踏まえて、学部長・センター長・事務長との懇談を行い、より良くできる対処の仕方を一緒に考えたり、今後の方向付けをお聞きしたりしています。組合は気軽な相談・情報提供の場だと思っておりますので、現在お困りの未加入の方、新規に農学部・FSセンターにいらした方、ぜひご加入いただき、労働環境がより良くなるよう、ご意見・ご相談をお寄せください。また、農学部職員組合では、ご家族とのコミュニケーションを支援するキャッシュバック企画「レジャーへ行こう」や、FSセンターの協力で、岡大職員組合からも参加が可能な「芋ほり会」を実施しています。2021年度の「芋ほり会」は、2つの時間帯を設け、距離を取って芋掘り場を配置するなど、密を避ける対策を講じて実施しました。分散開催となってしまったため、組合員相互の関わりの場とは残念ながらありませんでしたが、多くの方にお芋を掘り上げる楽しみを味わって頂き、ご家族の親睦の場を提供できたかと思えます。今後も、このような企画を介して、ご家族・会員相互の親睦を図り、仕事上の疑問や問題などを問い合わせしやすい組合を作っていけたらと考えております。ぜひ農学部職員組合の活動にご参加ください!!

(連絡先)
 委員長 福田 文夫 内線 8322
 ffukuda@okayama-u.ac.jp
 書記長 荒川 健佑 内線 8353
 karakawa@okayama-u.ac.jp



工学部職員組合

新入職されたみなさん、ようこそ岡山大学へ。工学部職員組合の組合員数は、学部の規模から比べると多くありませんが、職員のより良い待遇や職場環境改善のために活動しています。活動は年

1回(総会)ぐらいですが、組合員の待遇改善を行うため、大学の抱える問題について意見・情報交換を日々行っています(新型コロナウイルス感染拡大防止対策で直接組合員が会う機会が減りましたが、オンラインや立ち話で適宜意見交換しています)。

これを読んだ方は、「(これでは)活動が少ないのでは?」という疑念を抱かれるかもしれません。しかしながら、工学部は学部や学科毎に職場環境が全く異なるため、組合員の日々の疑問や懸念に対し、気軽に相談ができ、無理なく組合活動を継続できる身の丈にあった活動であると私達は考えています。

特に、個人の知恵や工夫で(何とか辛うじて)対応してきた業務、現在対応すら分からない難題、そして人には相談しづらい問題(例えば、理解し難い独自ルールが付与された書類作成、雨の度に水浸しになる職場、駐車(輪)場の問題、情報セキュリティの問題、様々なハラスメント)などはありませんか?そのような問題を解決するために工学部職員組合は存在します。色々なレベルの問題があると思いますが気軽にご相談下さい。ちなみに、工学部から出た要求が大学に認められたケース(宿舍、旅費、押印書類そして給料に関する問題など)は数多くあります。

今年度から工学部に入職されたみなさん、そして未加入のみなさん、少しの勇気と時間を頂ければ、みなさんの新しい未来と一緒にしてくれる機会となると思います。みなさんのお知恵やお声をもとに、これからもみなさんの心からの笑顔が出てくるような提案や活動を行っていきます。ご加入、心よりお待ちしております。

(連絡先)
 委員長 上森 武 内線 8033
 uemori@okayama-u.ac.jp
 大西 孝 内線 8042
 onishi@mech.okayama-u.ac.jp



附属学校園職員組合

附属学校園の教職員は、岡山県・市との人事交流などで、県内の幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校から転勤してきています。そのため、組合員の権利の保障と待遇の改善に関する活動については、県・市の待遇や他都道府県の附属校と比較しながら交渉をしています。民主的な職場の確保について、職場会やアンケートを基に、勤務時間に関わること、変形労働時間・休暇に関わること、賃金に関わること、人事に関わることなど

について話し合い、職場の声を届け続けることで、改善を目指しています。今後も引き続き交渉し、改善につなげていきたいと思っています。また、『ODU ポロシャツ (またはトートバッグ)』の組合員への配付や大学関係者との懇話会などの活動を通して、附属学校園の職員の交流・親睦を行っています。これまでの先輩方の活動のおかげで今の職場があることに感謝しつつ、幼・小・中の各現場や連合体との連帯のもと、今年度も活動していきたいと考えています。引き続き、組合へのご参加およびご理解・ご支援の程、よろしくお願いいたします。

医学部職員組合

新しく入職されたみなさん、おめでとうございます。今年就職した方々、新たな職場に就いた方々、夢と希望を抱きながら多忙な毎日をお過ごしではと思います。岡山大学の中でも鹿田地区は教育、研究及び医療という大きな3本柱から成っている職場で、さまざ



まな職種と幅広い年代の教職員が働いています。そのような中にいると同じ教職員とはいえ、各職場により、考えることと思うこと、話してみたいこともさまざまです。

医学部職員組合は、さまざまな職場の組合員から成りたっており、職場の垣根を超えて、情報を発信したり、掘りどころとなったりします。より良い職場をつくろうと、みなさんとともに活動しています。また、組合に入ると“ろうきん”や“教職員共済”の各種保険など生活を守り支援する特典がお得に利用できます。すぐ身近にある職員組合を大いに利用してください。下記の通り、書記さんがいますので、何でも聞きにお越しください。お待ちしております。

組合事務所は、中央診療棟3階北側通路東寄りにあり、黄色い看板が目印です。

(連絡先)

鹿田 内線 7632 (月～水曜 11:30～15:30)

shikataunion@gmail.com

あなたも組合の仲間になりませんか？



教員の方も、事務職員の方も、技術職員の方も、パートの方も、組合に入ることができます。

お申し込みは、各単組役員、もしくは組合事務所まで。メールからも、お申し込みできます。岡山大学職員組合 ODUnion@mb4.seikyoku.ne.jp

教職員の給与・労働条件は、労使交渉で決まります！
一人でも多くの皆様が加入していただくことで、労使交渉における組合の発言力は大きくなり、よりよい労働条件を実現していくことができます。

主な活動

団体交渉、学長懇談会研究科長・各部長・病院長と交渉、講演会、学習会の開催、レクリエーション活動、コーラスサークルなど

「ろうきん」って知っていますか？

ろうきん(労働金庫)は、金融機関の一つです。特徴的なのは、ろうきんは働く人のための協同組織で、労働組合や生活共同組合などにより組織・運営されていることです。1950年に岡山県と兵庫県で設立されたそうです。岡山大学職員組合も中国地区の労働金庫である中国ろうきんの会員になっています。

ろうきん(労働組合)の組合員にはいくつか特典があります。また組合を通じてさまざまな情報提供もしていただけます。是非あなたも岡山大学職員組合の組合員となり、ろうきんをご利用ください。



お問い合わせ先：中国労働金庫 岡山支店
TEL：086-252-6111

10兆円大学ファンドとそれに対する全大教の見解

大学ファンド」という言葉を聞いたことはありますか？これは今、運営費交付金とは別に、国が大学の研究環境整備のための10兆円規模のファンドを創設するとして予算化・法整備を進めているものです。今回は、この大学ファンドについて簡単にまとめ、あわせてこの大学ファンドに対する全大教の見解を紹介します。大学ファンドは国が原資を出して創設するファンドで、その規模が10兆円であることから10兆円大学ファンドとも呼ばれています。各大学が設置する「基金」とは異なります。



設立の経緯

大学ファンドは2020年7月17日にその創設が閣議決定されました。日本の大学の研究力低下、若手研究者の減少などへの対策として、大学の研究環境の整備を進めるためファンドを作りその運用益を大学に配分するという構想です。さらに2020年12月の閣議決定で「10兆円規模の大学ファンドを創設」と具体的な規模についても決定しました。10兆円を使って株式運用等を行い、その運用益を大学に配分するという計画です。

2021年通常国会において、政府は令和2年度第3次補正予算関連法案として大学ファンドの仕組みに関する法案として「科学技術振興機構改正法案」を提出し、科学技術振興機構(JST)が大学ファンドの運用を行うように改正しました。あわせて令和2年度第3次補正予算において、大学ファンドの創設のために政府出資金5,000億円、令和3年度財政投融资計画において、大学ファンドに必要な運用原資として財政融資資金4兆円をそれぞれ計上し、国会にて承認されました。

この国会では「国立大学法人運営費交付金や私学助成といった基盤的経費の拡充等を進めるべきであり、政府自らが大学への基盤的経費を削減しておきながら、運用損などのリスクを大学に負わせる大学ファンドを創設することは理解できないとの指摘」もあったとのこと¹。

現在開かれている2022年通常国会では2021年度補正予算で約6000億円、そして2022年度政府予算が2022年3月22日に成立したことにより財政投融资4.9兆円を大学ファンドの運用原資とすることが決定しました。また、JSTが大学

ファンドの運用を行うことも「国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)法の一部を改正する法律」が2022年1月28日に成立したことにより決定しました。



大学ファンドの原資とその運用

大学ファンドは当初国からだけではなく大学や民間からも資金を拠出して全部で10兆円規模にして運用するという構想でした。2020年度には補正予算、財政投融资合わせて4.5兆円を国から拠出することが決まり、残りの5.5兆円は大学と民間からの拠出なのかと思われました。しかし、その後、2021年度の補正予算と財政投融资で5.5兆円を拠出するという予算案が提出され、結局10兆円すべてが政府拠出という形で始まります。

大学ファンドの運用は科学技術振興機構(JST)が行います。といってもJSTに株運用のノウハウはないので、実際の運用はどこかの資産運用機関に委託することになります。2022年3月4日に資産管理機関の公募が始まっています。2021年7月28日に財務省理財局が財政制度等審議会財政投融资分科会に提出した説明資料では、大学ファンドの事業スキームとして大学・企業等がJST債として資金拠出をするというフローが書かれていますが、現時点ではJST債がいつ発行されるのか等は不明です。ただ、財政投融资分の返済が20年後に始まりますので、それまでにJST債を発行して財政投融资分を置き換えていくことが想定されていると思われます。

大学ファンドでは運用益として年間最大3000億円を見込んでおり、その運用益を大学に配分します。2022年度から2023年度にかけて配分先の大学を決定し、2024年度から配分が開始される計画となっています。

運用益3000億円を確保するための運用目標は、配分目標3%+物価上昇率1.38%以上、つまり全部で4.38%以上となっています。これはGPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)の過去20年間の運用実績3.79%を上回る高いものです。ちなみにGPIFの目標は賃金上昇率+1.7%です。この目標を達成するために、運用比率は国内外の上場株式が65%、債券が35%となっています。これは

¹ 稲毛文恵：大学ファンドの創設 — 国立研究開発法人科学技術振興機構法改正に係る国会論議 —，立法と調査2021.7, No.436, pp.35-47
https://www.sangiin.go.jp/japanese/annai/chousa/rippou_chousa/backnumber/2021pdf/20210708035.pdf

GPIFの運用(内外債券・株式25%ずつ)よりも株運用に傾斜したものになっています。

大学ファンドの運用益の配分はどうなるのか？

それでは大学ファンドの年間3000億円の運用益はどのように配分される予定なのでしょう。実はこれについてはまだ詳細は決まっていません。現在明らかにされているのは、「世界と伍する大学」に対して配分するという事です。現時点ではこれらの大学を「国際卓越研究大学(仮称)」として国が認定し、運用益を配分する構想となっています。国公立大学を対象とし、2022年度から指定を行うという予定になっています。指定する大学は数校ということで、6校、あるいは多くても10校以内と言われています。国際卓越研究大学に関しては2022年2月25日に「国際卓越研究大学の研究及び研究成果の活用のための体制の強化に関する法律案」が提出され、国会で審議中です(2022年4月11日現在)。ただしこの法律案は具体的内容についてCSTIや文部科学省等での検討に委ねている部分が多くあり、この法律案だけでは詳細はわかりません。

年間3000億円とはどの程度の予算規模なのか

さて、大学ファンドの年間運用益3000億円というのは大学にとってどの程度インパクトのある金額なのでしょう。



現在、国立大学に配分されている運営費交付金の総額は1兆円程度です。3000億円というのはその約3割になります。運営費交付金は国立大学86大学に配分されます。例えば2021年度の運営費交付金の金額が一番多い東京大学で約704億円、2番目に多い京都大学で約486億円、岡山大学は全体の14番目で158.1億円でした。仮に大学ファンドの運用益3000億円が10大学に均等に配分されると仮定すると、1大学300億円ほどとなります。すなわち、2021年に岡山大学に配分された運営費交付金の約2倍です。「世界と伍する大学」と認定された場合に配分される額が、これまでの運営費交付金に比べていかに巨額かがわかるでしょう。

大学ファンドの問題点

このようにすでに10兆円の前資が確保され、大学の研究環境の改善が期待される大学ファン

ドですが、さまざまな問題点が指摘されています。そのいくつかをご紹介します。

1. 計画通りの運用益を出せるのか

すでにご紹介したように、大学ファンドは年金積立金よりも高い運用目標が掲げられています。これを達成できるのかどうかは未知数です。

2. 「世界と伍する大学」に課せられる認定要件に対する危惧

これまでの運営費交付金を超える金額を配分される「世界と伍する大学」の認定要件として事業規模を年3%増大すること、合議体設立等のガバナンス改革等が課せられることになっています。これらの要件が、大学を「学術の中心として、高い教養と専門的能力を培うとともに、深く真理を探究して新たな知見を創造し、これらの成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するもの」(教育基本法7条第1項)から、「利益を追求していくもの」に変質させることになるのではないかと危惧がもたれています。



3. これまで以上の「集中と選択」に対する危惧

「世界と伍する大学」は国公立大学の中から数校しか認定されません。大学ファンドの対象大学とそれ以外の大学との間にこれまで以上の大きな格差が生まれる可能性が高いです。このことは、2022年2月1日に総合科学技術・イノベーション会議が出した「世界と伍する研究大学の在り方について 最終まとめ」²でも触れられています。この「最終まとめ」は、「大学ファンドは(中略)我が国全体の研究力を底上げする端緒としての役割をも担っていることを忘れてはいけない」として、「すべての大学に所属する優秀な博士課程人材の活躍推進」が必要であること、「多様な大学の在り方の全体像について「地域中核・特色ある研究大学総合振興パッケージ(総合振興パッケージ)」を別途取りまとめていることが触れられています。しかし、これら対象大学以外への支援についてはまだ「より具体的な内容とすべく、引き続きさらなる検討が肝要」と書かれています。

全大教の見解

全大教は、この大学ファンドに対し、2022年1月25日に「政府による「大学ファンド」「世界と伍する研究大学」の検討に関する見解」³を発表しています。ここでは簡単にその内容をご紹介します。まず、全大教は、これまでの運営費交付金に加え

² 世界と伍する研究大学の在り方について 最終まとめ 2022.2.1

https://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/sekai/kenkyudai_arikata_p.pdf

³ 全大教見解：政府による「大学ファンド」「世界と伍する研究大学」の検討に関する見解

https://zendaikyo.or.jp/?action=cabinet_action_main_download&block_id=216&room_id=51&cabinet_id=5&file_id=8864&upload_id=26741

て大学ファンドの運用益を大学に配分するという政策は評価しています。ただ、その制度設計の詳細についてはいくつかの問題があるとしています。全大教が指摘している問題をまとめると以下です。

1. 大学の研究力低下の一因は運営費交付金を通じた大学への支援が不十分であったことである。したがって「大学ファンド」は、そうした社会と大学の成長のための原資として、「世界と伍する大学」にとどまらずひろい範囲の大学への支援のために活用することが必要である。
2. 「大学ファンド」の支援対象大学に年3%の事業成長を求めることは、事業成長に貢献できる「稼げる研究領域」への選択と集中を促進し、「稼げない」けれども大学や社会にとって重要な領域の淘汰を促進する危険性を高める。それは学術研究の総合的発展を阻害するものと考えられる。
3. 「世界と伍する研究大学」を目指す政府の議論では、合議体をトップとした強力なトップダウンにすることを法的に規定する方向が決定されようとしている。全大教は2014年の学校教育法の改正によって大学での意思決定がボト



ムアップの大学自治の方式からトップダウンになっていったことが、チェック&バランスが十分に機能しない大学運営を助長し、大学構成員が自由闊達な議論や研究活動を通じて社会に貢献し成果をあげることに反する結果につながっていると考えている。この方向性は、大学のもつ力を弱めることにこそなれ、大学を世界と伍するものとしていくことにはつながらない。法人の長の上に合議体を置く、教学の責任者を法人の長の下に位置づけるなどといった現在のガバナンス体制見直しの方向性を根本的に転換し、学長のチェック・牽制は構成員がボトムアップで行う大学自治を基盤とするものにすることが必要である。

全大教はこの声明を軸に、全大教の考え方を各政党あるいは衆議院・参議院の文教科学委員へ説明する活動を行っています。特に現在は「国際卓越研究大学の研究及び研究成果の活用のための体制の強化に関する法律案」に関して、全大教が問題と考えていることや国会において明らかにしていただきたいことなどを衆議院・参議院の文教科学委員へ要請する活動を行っています。



コラム「財政投融資とは？ その返済は？」

簡単にいうと、財政投融資とは国債を発行して得た資金を財源として、独立採算制で運用する資金を出資することです。提供した資金は、利子や配当など将来のリターンを前提としています。つまり大学ファンドの原資として提供されている10兆円のうち財政投融資分約9兆円については将来利子をつけて元本ともども返済しなければなりません。

そもそも大学ファンド自体、50年の時限つきとなっています。つまり50年を過ぎた後は各大学がそれぞれ自分でなんとかしてね、という設計です。そして財政投融資の9兆円分については、40年貸・元金均等償還・元金20年据置の時限的措置となっています。つまり、最初の20年は返済はありませんが、20年後から20年かけて元金とその利子を返済していくことになっています。なお、利子は財政投融資の貸付金利については財務省が設定しているもの⁴に従うと思われますが、その中のどの金利が適用されるのかは現時点では明らかになっていません。おおむね0.1%から0.9%の範囲内だと思われます。

財政投融資は一般的には回収可能性を重視されています。これまでは例えば道路公団等、インフラ整備を行って資産形成を伴うような場合に融資がされてきました。つまり、長期的な展望をもって融資を行う必要があるけれども、なんらかの担保があり、融資した資金が回収できないというリスクはないという場合に行われてきました。しかし、大学ファンドは最初から株式等を行って資産運用をすることを目的としており、市場でのリスクがあります。最悪の場合回収できない可能性があります。このような市場のリスクを負った運用資金として財政投融資を使うというのは過去に例がありません。財務省の財政投融資分科会でも大学ファンドに財政投融資を使うことについて「異例の貸付である」⁵という表現が使われています。

⁴ 財務省：財政融資資金預託金利・貸付金利（令和3年度）

https://www.mof.go.jp/policy/filp/reference/rlf_interest_rate/kinrir3/index.htm

⁵ 財政投融資分科会：大学ファンドについての議論の整理、2021年12月23日、

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_filp/proceedings/material/zaitoa031223/zaito031223_02.pdf

オンライン生け花講習会報告

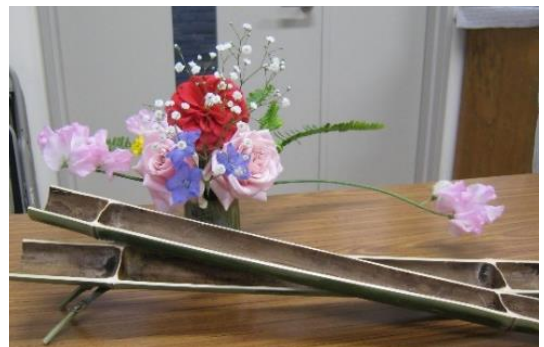
3月18日12:40~13:20にZoomを利用してオンラインでの生け花講習会を行いました。昨年12月にはフラワーアレンジメントで同様にイベントを行いましたが、今回は、卒業シーズンですので少し格調高く、生け花を皆さんとチャレンジしてみました。最初に、今回の講師を担当いただいた三上友里恵さんから、生け花とフラワーアレンジメントの違いについて説明を受けました。花を足していって空間を埋めるのがアレンジメント、少ない花で空間を演出するのが生け花といった感じのお話だったと思います。

生け花っぽく、竹の器に花を生ける感じで、吸水フォームを使って、バラ、ダリア、スイートピー、カスミソウ、菜の花などをいけました。春らしい花が多かったのが、出来上がった皆さんの作品の写真をを見せていただきましたが、冬が明けたような、さわやかな雰囲気に仕上がっているように感じました。今回の受講された皆様の作品が飾られているのを見られた方は、春を感じていただけたのではないかと思います。農学部の後藤先生と先生の研究室の学生さんには、バラ、ダリア、スターチス、トルコギキョウ、スイートピーなどの花を提供いただき大変感謝しております。また当日は、野菜園芸学研究室の学生さんにお手伝い頂きました。

皆さんから楽しかったというお声を多数いただいてうれしいですが、残念ながら今年度講師をしていただきました三上さんが、この3月で研修を終えて農業高校の方に戻られてしまいます。ただ、ご要望があれば同様の企画を考えたいと思います。(安場健一郎)

今日は大変お世話になりました。とても楽しかったです。完成した作品をお送りします。時間の制限で先生にはお見せすることができなく残念です。また一緒にお花を生けましょう。よろしくお願いします。Best regards, Sabina

組合のオンライン講習会に参加するのは2回めです。いつもは自分が授業をする側なのですが、オンライン講習会は研究会や発表とはまた違い、授業に近い環境で学生の立場に立って体験できるので、お花だけではなく、いろいろと勉強になりました。今回の花器は竹だったのも面白く、お花を変えてまだ飾っています。お昼休み中なのでいつもバタバタしているのですが、気分転換にはぴったりです。講師の先生、企画してくださった組合の皆さま、ありがとうございました！(宇塚)



ローカル線で行く！フーテン旅行記

第87回 津軽平野の風を感じて！ 弘南鉄道 弘南線、大鰐線

工学部職員組合 大西孝

最近、電車や路線バスに乗ると、一部の窓が開いている光景をよく目にします。感染症対策で換気をしているわけですが、平成の初期までは在来線や大手私鉄でも冷房が無く、夏場は窓を開けて走る列車が残っていました。今ではこのような車両が走る鉄道も珍しくなりましたが（例外は札幌市営地下鉄で、寒冷地のため冷房が不要）、青森県の弘前（ひろさき）市の周辺に二つの路線を有する弘南（こうなん）鉄道は、全車両に冷房が付いていません。どんな電車が走っているのか、早速訪ねてみましょう。

弘南鉄道は、弘前駅から北東に向けて走り、黒石市の黒石駅を結ぶ弘南線と、弘前駅から1km少々離れた中央弘前駅から南東に進み、大鰐（おおわに）温泉がある大鰐駅を結ぶ、大鰐線があります。いずれの路線も、岩木山を背景に、津軽平野の田んぼやリンゴ園の間をのんびりと走ります。

まずは弘前駅からJRの奥羽本線に乗車し、南へ2駅進んだ大鰐温泉駅へ向かいます。JRの大鰐温泉駅と弘南鉄道の大鰐駅は、駅名こそ違うものの同じ場所にあり、陸橋を渡るだけで乗り換えられます。弘南鉄道の電車は、銀色に光る近代的な車両で、見た目にはそれほど古さを感じさせません。この電車は、1962年から1966年にかけて製造され東急電鉄で走っていました。首都圏で20年余り使われた後、1980年代の末に、弘南鉄道へ運び込まれました。銀色の車体は錆に強いステン

レス製で、今でも十分に通用するデザインですが、先述のように冷房は取り付けられておらず、夏場は窓を開けて外気を取り込みながら走ります。大鰐線の沿線にはリンゴ園が多く、「りんごセンター」の看板を掲げた巨大な倉庫もあり、青森県へ来たことを実感します。弘前の市街地に入ると乗客が増え、細い川に沿って走り、大鰐駅から35分で中央弘前駅へ到着します。桜で有名な弘前城は、この駅から徒歩で数分の場所にあります。

中央弘前駅から弘前駅までは、東に向かって20分ほど街中を歩きます。弘前市は古くから栄えた城下町だけあり、商店が道の両側に立ち並び、弘前駅の近くには立派な遊歩道も整備されています。弘前駅は、西側にJR、東側に弘南鉄道の改札があります。弘南線の沿線は田んぼが多く、駅の間隔も大鰐線より長いので、電車もややスピードを上げ、窓からは心地よい風が入ってきます。途中には、田んぼアート駅というユニークな名前の駅があり、近くにある道の駅に設けられた展望台からは、様々な色の稲を使って田んぼに描かれた巨大な絵を眺めることができます。なお、田んぼアート駅には日中しか電車が止まらず、冬季（12月から3月）は田んぼが雪で覆われるので、全列車が通過します。この駅が所在する田舎館（いなかだて）村は、田んぼアートに力を入れており、毎年、有名なアニメのキャラクターや芸術作品（モナリザなど）をモチーフにした絵が、多くの観光客を集めています。

乗客の減少に苦しむ多くの地方鉄道と同様、弘南鉄道も、厳しい経営状況が続き、特に大鰐線は存廃が議論されています。雄大な岩木山を背景に都会育ちの電車が走る、いつまでも続いてほしい光景です。



黒石駅に集まる弘南線の電車（大鰐線の電車も同型）。30年ほど前まで東急電鉄で走っていたステンレス製の車両で、冷房は付いていません。



大鰐線は弘前駅ではなく、中央弘前駅が終点です。ここからJRや弘南線が発着する弘前駅までは、1km少々離れています。



大鰐線はリンゴ園の間を走ります。遠くには岩木山も見え、首都圏を走っていた電車から、のどかな風景を眺めるのもローカル私鉄ならではの光景です。



中央弘前駅の近くにある弘前城の夜桜。東北の春は遅く、弘前城の桜は4月下旬頃に満開を迎えます。

野菜三昧 ～セロリ編～

農学部職員組合 安場健一郎

セロリというと洋風の野菜の代表というイメージではないかと思います。ただ、独特の香りがあるせいか、タキイ種苗さんが毎年実施している調査で、最近は大人の嫌いな野菜の第1位を獲得していることが多いちょっとかわいそうな野菜でもあります。

セロリはセルリー

セロリと呼ばれることが多いですが、セルリーが正式名称です。地中海などのヨーロッパが起源の野菜です。セロリの仲間にはダイコンのように根や胚軸の部分が太くなるセルリアックや中国野菜として知られているキンツァイがありますが日本ではあまり作られていません（私も作ったことはありません）。セロリには、気持ちを落ち着かせる効果があるとされるアピイン等たくさんの香り成分が含まれていて、独特の芳香を醸し出しています。ストレス社会にぴったりの野菜だと思います。

セロリの栽培

やや、家庭菜園で作るのが難しいのがセロリです。栽培期間が長いのと、暑さにとにかく弱いことが原因です。日本で旬は冬ですが、成長を早くするためにはハウス栽培やプラスチックフィルムのトンネルをかぶせたりする必要がありますし、低温に当たった後、気温が高くなると開花して品質が低下します。あと、少し湿った土を好むので水やりが大事で、普通の野菜に比べて肥料は多めに与える必要があります。うまく作れた時の喜びも大きい野菜ではないかと思います。先日、総社のセロリ農家にお邪魔して、栽培しているところを見学させていただきました。収穫したてのセロリはやはり香りが違いますので、好きな人にはたまらないかもしれません。ただ、花が咲かないように日長処理（日が短くなる処理）をしたり、手間をかけて栽培されている様子ですがプ



スーパーでは葉を一枚ずつちぎって売っていることも多いですが、こんな形をしています。



セロリは栽培期間が長いので、家庭菜園で作るのはややむづかしいかもしれません。右の写真で黒いシートが写っていますが、花が咲かないように夕方にシートを植物体にかぶせて暗くする処理をします。



ロ！という感じです。

セロリのピーナッツバター詰め

生産者の方にピーナッツバター詰めが、アメリカでよく食べられると聞きましたので早速作ってみました。和の食材はどうだろう？とおもって、冷蔵庫にあった金山寺味噌、海苔佃煮、かまぼこ、なめたけなどもついでに詰めてみました。ピーナッツバターは合わんだらうと思ってましたが、全然うまかったです。USA って感じです。和食材もかまぼこはもう一つかなと思いましたが他はいけました。良いつまみになりました。また、市販のスープの素を溶かして様々な料理される方も多いと思いますが、スープを煮込む時にセロリを入れておくと香りが立って非常においしくなります。色々活用されてみてはいかがでしょうか？

セロリ風呂

セロリを煮込むときにいつも薬草風呂のようにおいだな一感じていたので、セロリの外葉の部分を使って薬草風呂を試してみました。とはいえそんなことをすれば、うちの娘や妻の反感を買いそうなので、二人が寝静まったのを確認し夜中に決行です。忍び足で台所に直行し冷蔵庫の野菜室からセロリの葉の部分を静かに折りとり、そーっと風呂に移動し、浴槽に投入。その時点で十分、薬草湯の癒しの香りです。風呂につかって葉っぱをもんだりするといいい匂いがして至福のひと時！ しかし、もみすぎたせいか風呂の中で葉が粉々になって、セロリを入れたのがばれないように風呂の中の葉を集めるのにかなり焦りました。これでは癒し効果も半減ですね。煮込み用の袋に入れて薬草湯にすべきでしょう。

本稿を読んでセロリの人気回復につながってくれればいいです。洋風の煮込みには是非セロリを活用してみてください。総社の農マル園芸吉備路農園では今回訪問した高越さんのセロリ（メゾンやまて名義）を買うことができますので是非試してみてください。



手前右から、ピーナッツバター、海苔佃煮、金山寺味噌、なめたけ、かまぼこをセロリに詰めています。奥はパイ作りで余ったフィリングをのせています。つまみにいいですね。